



# 札幌証券取引所主催 個人投資家向け会社説明会

株式会社カナモト (9678 東京証券取引所第一部・札幌証券取引所)

2017年10月6日

代表取締役社長 営業統括本部長：金本哲男



Copyright © 2017 Kanamoto Co., Ltd. All Rights Reserved.

1

## 目次

### 1. 会社概要

会社概要

拠点ネットワーク

沿革

事業内容

### 2. 建設機械のレンタルについて

建設機械のレンタルについて

国内建設投資の推移

建設機械レンタル業界について

建設機械遠隔操縦ロボット『DOKA ROBO』

### 3. 業績と配当政策、今後の展開について

2017年10月期第3四半期連結業績

2017年10月期業績予想

配当政策

今後の展開

Copyright © 2017 Kanamoto Co., Ltd. All Rights Reserved.

2

## 1. 会社概要

会社概要

拠点ネットワーク

沿革

事業内容

## 2. 建設機械のレンタルについて

建設機械のレンタルについて

国内建設投資の推移

建設機械レンタル業界について

建設機械遠隔操縦ロボット『DOKA ROBO』

## 3. 業績と配当政策、今後の展開について

2017年10月期第3四半期連結業績

2017年10月期業績予想

配当政策

今後の展開

## 会社概要 (2016年10月31日現在)

### 商号

株式会社カナモト

### 本社

北海道札幌市中央区大通東3丁目1番地19

### 営業統括本部

東京都港区芝大門1丁目7番地7

### 設立

1964年(昭和39年)10月28日

### 資本金

136億52百万円(払込済資本金)

### 上場取引所

東京証券取引所第1部・札幌証券取引所

### 証券コード

9678

### 発行済株式総数

36,092千株

### 連結売上高

1,448億70百万円(2016年10月期)

### 連結従業員数

2,465名(役員、嘱託、臨時社員を除く)

### 事業内容

建設機械器具のレンタル、鉄鋼製品の販売、  
エンジニアリングワークステーションおよび周辺機器のレンタル



本社



営業統括本部

# 沿革

- 1964 **株式会社金本商店設立(改組、北海道室蘭市)**
- 1972 **株式会社カナモトに社名変更**
- 1983 **情報機器事業部門を開設**
- 1985 **全店オンラインネットワーク完成**
- 1991 **札幌証券取引所上場**
- 1996 **東京証券取引所第二部上場** 本社を札幌市中央区に移転
- 1998 **東京証券取引所第一部昇格**
- 2006 **中国に上海金和源建设工程有限公司を設立**
- 2009 **金本(香港)有限公司を設立(香港特別行政区)**
- 2011 **シンガポールにKanamoto & JP Nelson Equipment (S) PTE. Ltd.を設立**
- 2012 **ユナイト株式会社(東京)を子会社化**
- 2013 **公募増資(280万株)、第三者割当増資(42万株)を実施**
- 2014 **単元株式数を100株に変更。インドネシアにPT Kanamoto Indonesiaを設立。設立50周年。**
- 2015 **JPX400に選定** ベトナムにKANAMOTO FECON HASSYU JSCを、タイにSIAM KANAMOTO CO., LTD.を設立。
- 2016 **株式会社ニシケン(福岡)を子会社化**  
**代表取締役会長に金本寛中、代表取締役社長に金本哲男が就任**



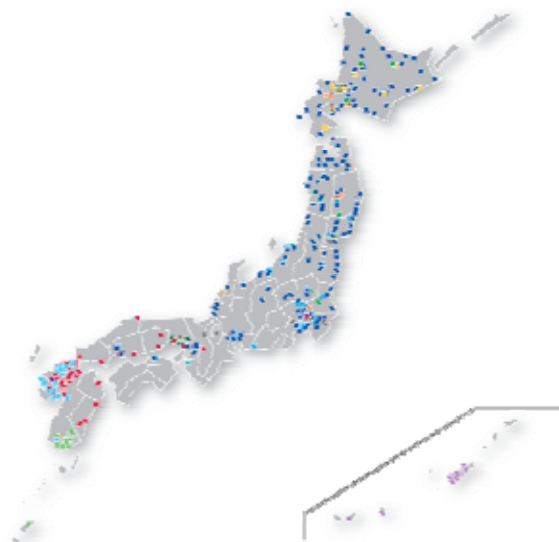
# 拠点ネットワーク/アライアンスグループ

現在カナモトグループでは468拠点を展開  
カナモト単体は188拠点、海外6カ国に拠点展開

内訳  
188拠点: カナモト  
280拠点: アライアンス企業

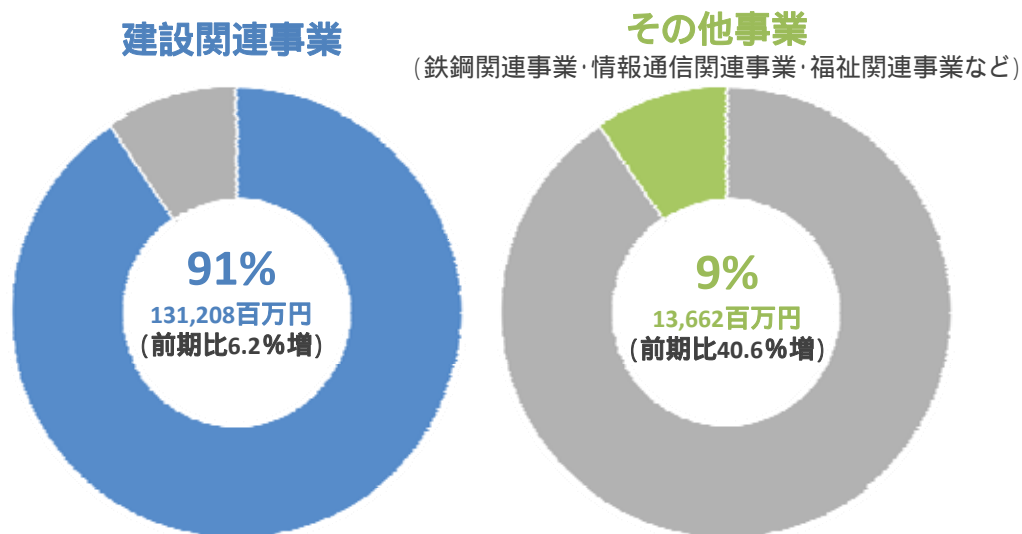
## kanamoto ALLIANCE GROUP

カナモトアライアンスグループ Kanamoto Alliance Group	
<b>ASSIST</b> 株式会社アシスト Assist Co., Ltd.	<b>エアワ商会</b> 有限会社エアワ商会 Eiwashukai Co., Ltd.
<b>KANATECH</b> 株式会社カナテック Kanatech Co., Ltd.	<b>株式会社R&amp;Dセンター</b> R&D Center Inc. Co., Ltd.
<b>KANKI</b> 株式会社カンキ Kanki Co., Ltd.	<b>資本(株)有限会社</b> KANAMOTO 900 Kanki Co., Ltd.
<b>九州建産</b> 株式会社九州建産 Kyushu Kenzan Co., Ltd.	<b>上海竹葉機械設備有限公司</b> Shanghai Zheye Machinery Co., Ltd.
<b>第一機械産業</b> 第一機械産業株式会社 Daiichi Kikougigen Co., Ltd.	<b>kanamoto</b> Kanamoto & JP Nelson Equipment (S) PTE. Ltd.
<b>東洋工業</b> 東洋工業株式会社 Toyo Industry Co., Ltd.	<b>konamoto</b> The Group, S.A.
<b>NISHIKEN</b> 株式会社ニシケン Nishiken Co., Ltd.	<b>PT Kanamoto Indonesia</b>
<b>ユニテック</b> ユニテック株式会社 Unitec Co., Ltd.	<b>Siam Kanamoto</b> CO., LTD.
<b>金和源</b> 上海金和源建设工程有限公司 Kamamoto & JP Nelson Equipment (S) PTE. Ltd.	<b>野田精工</b> 野田精工株式会社 Noda Seiko Co., Ltd.
	<b>東大エンジニアリング</b> 株式会社 TOYO ENGINEERING CO., LTD.
	<b>東越エンジニアリング</b> 株式会社 TOYO ENGINEERING CO., LTD.
	<b>FECON</b> FECON (Indonesian)
	<b>小松土木通商</b> 株式会社小松土木通商 Komatsu Tokei Co., Ltd.
	<b>om supply</b> 株式会社コムサプライ Comsupply Co., Ltd.
	<b>SUGA</b> 東洋工業株式会社 SUGA ENGINEERING CO., LTD.



## 事業内容

セグメント別の売上比率は好調に推移している建設関連事業が91%、その他事業が9%



売上高144,870百万円(前期比8.7%増)

## 目次

### 1. 会社概要

会社概要  
拠点ネットワーク

沿革  
事業内容

### 2. 建設機械のレンタルについて

建設機械のレンタルについて  
建設機械レンタル業界について  
建設機械遠隔操縦ロボット『DOKA ROBO』  
国内建設投資の推移

### 3. 業績と配当政策、今後の展開について

2017年10月期第3四半期連結業績  
2017年10月期業績予想  
配当政策  
今後の展開

## 建設機械レンタルについて

建設機械のレンタルとは建設機材を、顧客にレンタルサービスという形で提供



各種建設機材



顧客にレンタル

Copyright © 2017 Kanamoto Co., Ltd. All Rights Reserved.

9

## 建設機械レンタルについて

機械とは、動力を持って動作するもの、動力の無い機器は機材

**機械 (machine)**



**機材 (materials)**



Copyright © 2017 Kanamoto Co., Ltd. All Rights Reserved.

10

# 建設機械レンタルについて

建設は「土木」と「建築」に大別され、いずれも建設業界がそれらを担っている。

## 土木(civil engineering)

土木は道路・トンネル・ダム・橋梁など社会インフラ

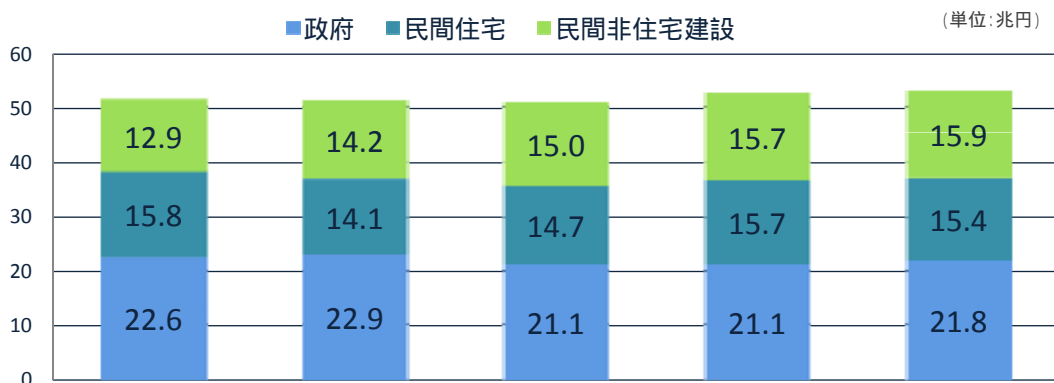


## 建築(building)

建設は建物などを建てる分野



# 国内建設投資の推移

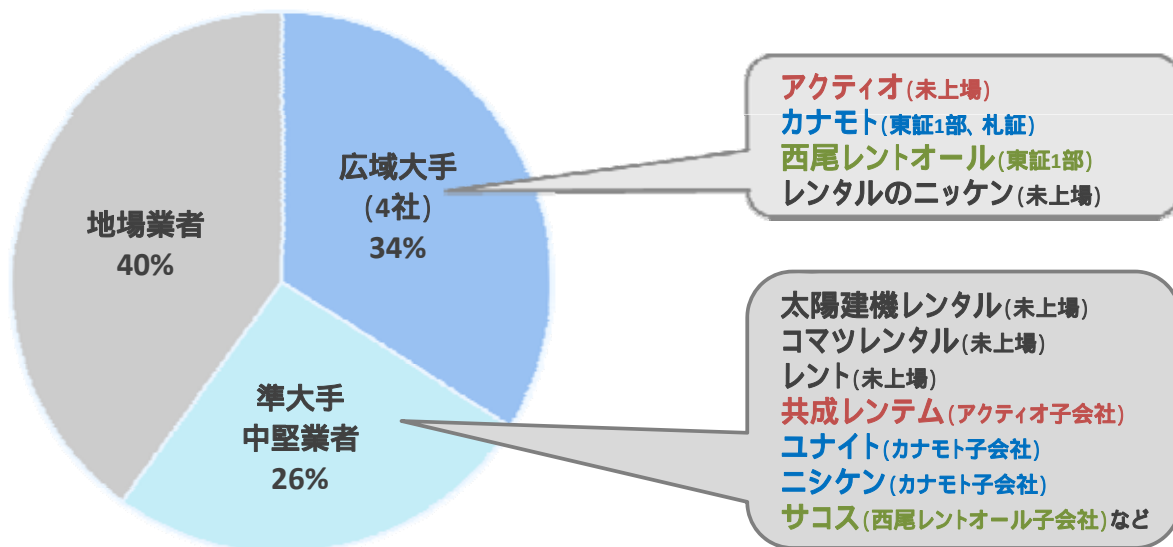


年度	2013	2014	2015 (見込み)	2016 (見込み)	2017 (見通し)
建設投資	51.3 (13.3%)	51.1 (-0.3%)	50.8 (-0.6%)	52.5 (3.2%)	53.1 (1.2%)
政府建設投資	22.6 (14.4%)	22.9 (1.3%)	21.1 (-7.6%)	21.1 (-0.1%)	21.8 (3.3%)
民間住宅投資	15.8 (12.0%)	14.1 (-10.6%)	14.7 (4.4%)	15.7 (6.4%)	15.4 (-1.7%)
民間非住宅建設投資	12.9 (12.8%)	14.2 (9.3%)	15.0 (5.7%)	15.7 (4.9%)	15.9 (1.4%)
実質建設投資	47.9 (10.7%)	46.6 (-2.9%)	46.5 (-0.1%)	48.0 (3.3%)	47.8 (-0.4%)

資料出所: 一般財団 建設経済研究所「建設経済モデルによる建設投資の見通し(2017年7月)」

## 建設機械レンタル業界について

業界売上高は国内建設総投資額の約3%程度(1兆5,000億円)  
約2,000社で構成された業界



資料出所:国土交通省「建設総合統計」出来高ベース、各社有価証券報告書・HP等から算出  
準大手中堅業者は複数都道府県に拠点展開されていることを基準に算出

## 建設機械のレンタルについて

	ファイナンスリース	レンタル
契約期間	長期(主に年単位)	短期
貸出対象	特定の借主	不特定多数
メンテナンス費用	借主側の負担(原則)	貸主側の負担
貸出側の在庫	不要	大量の在庫を用意
オペレータの有無	なし	なし
主な取扱商品	電話、コピー機、パソコン、 パソコン周辺機器、 自動車、建設機械、 工作機械、航空機、 タンカー etc.	DVD、CD、什器備品、 パソコン、パソコン周辺機器、 医療機器、介護用品、 自動車、建設機械、 工作機械、仮設機材、 土地・建物 etc.

ファイナンスリース: 特定の物件を特定の顧客に長期間貸し付けるビジネスモデル

レンタル : 不特定の顧客に不特定期間貸し付けるビジネスモデル

## 建設機械のレンタルについて

建設機械を購入する多額の資金、広大な保管場所とメンテナンス人員が必要  
損害保険料や固定資産税等の経費発生、モデルチェンジが難しく建機が陳腐化



## 建設機械のレンタルについて

建設機械のレンタルとは、任意の期間最新の建設機械を工事の進行とともに  
調達可能な利便性の高いシステム





## 建設機械のレンタルについて

現場においての機材供給の大半はレンタル業界  
建機レンタル業はいまや重要な「社会インフラ」



Copyright © 2017 Kanamoto Co., Ltd. All Rights Reserved.

17

## 建設機械遠隔操縦ロボット「DOKA ROBO」



Copyright © 2017 Kanamoto Co., Ltd. All Rights Reserved.

18

# 目次

## 1. 会社概要

会社概要  
拠点ネットワーク

沿革  
事業内容

## 2. 建設機械のレンタルについて

建設機械のレンタルについて  
建設機械レンタル業界について  
建設機械遠隔操縦ロボット『DOKA ROBO』

国内建設投資の推移

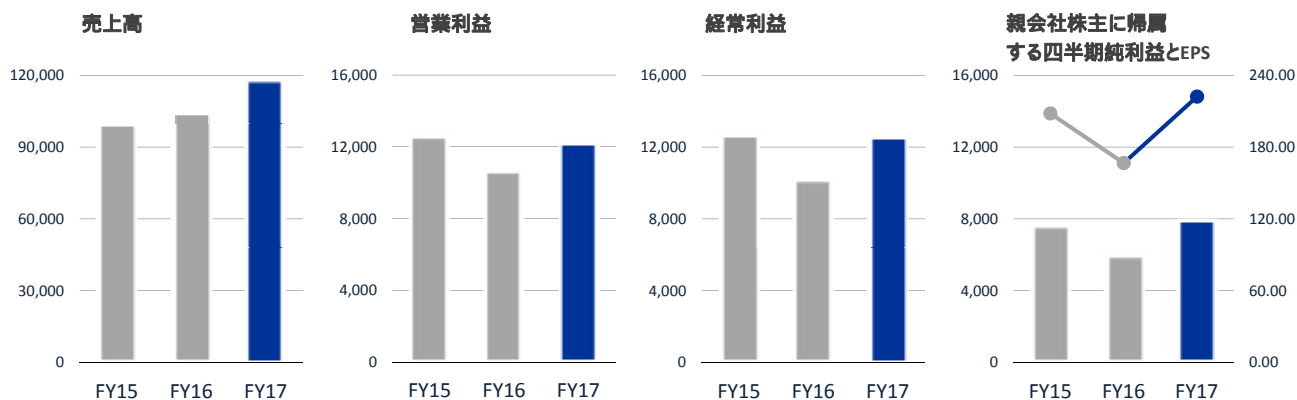
## 3. 業績と配当政策、今後の展開について

2017年10月期第3四半期連結業績  
2017年10月期業績予想  
配当政策  
今後の展開

## 2017年10月期 第3四半期連結業績 (2016年11月1日～2017年7月31日)

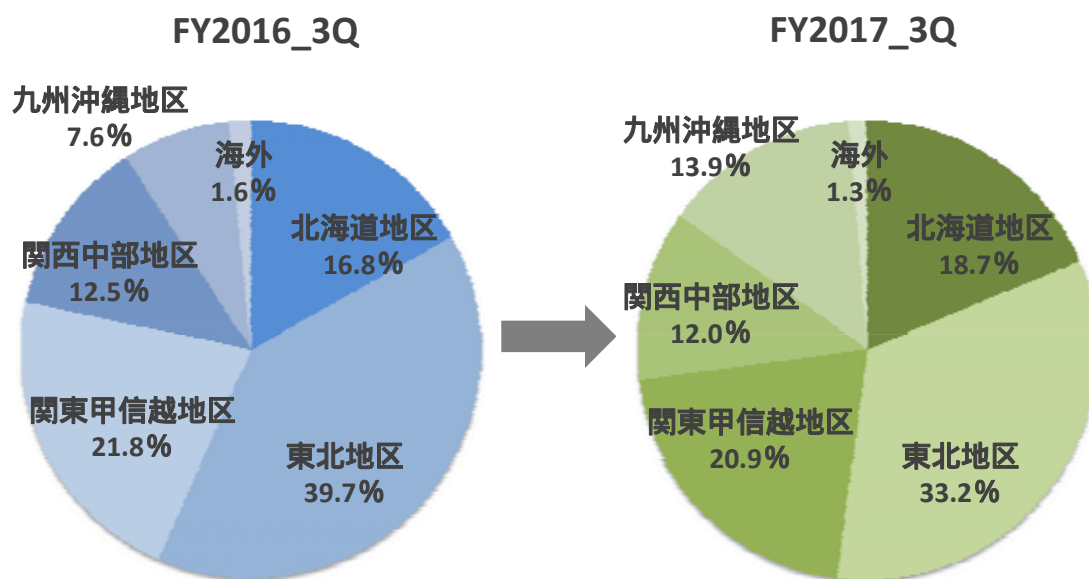
(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	EPS
2017年10月期 第3四半期実績	116,903	12,097	12,449	7,850	¥ 222.15
前年同期比	13.0%	14.4%	23.9%	33.3%	-
2016年10月期 第3四半期実績	103,422	10,576	10,049	5,889	¥ 166.65
前年同期比	4.5%	15.4%	19.9%	21.5%	-



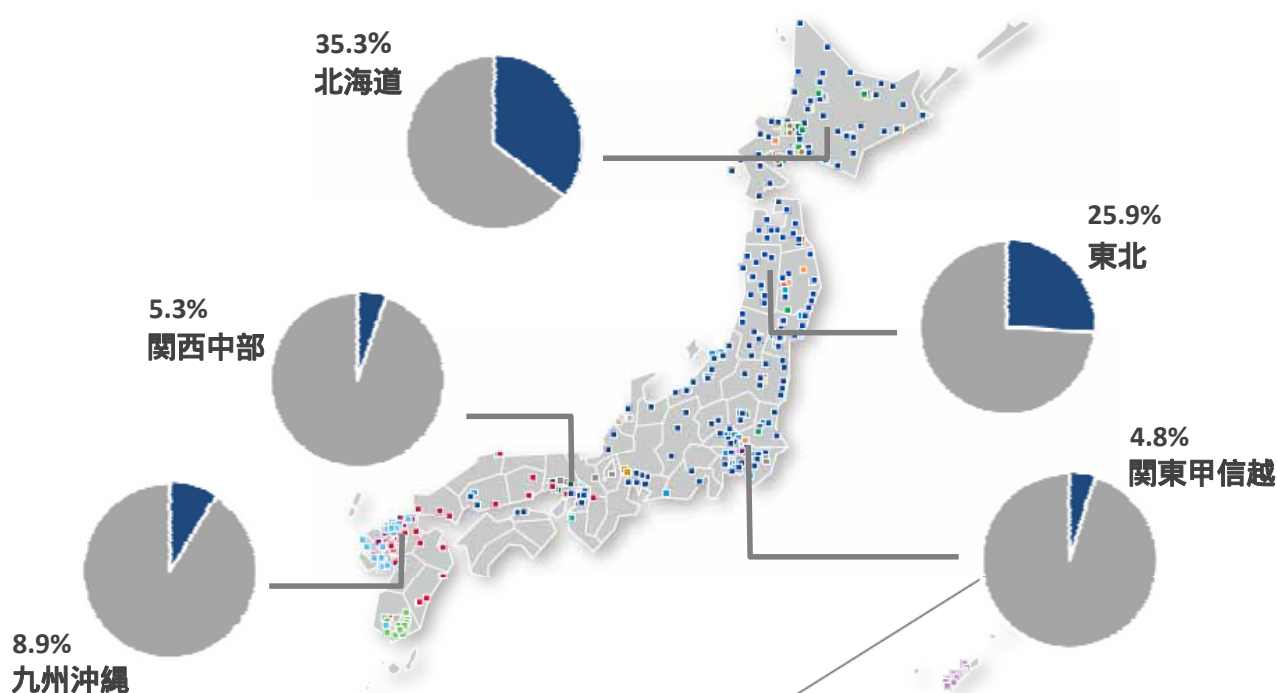
## 建設関連事業：地域別レンタル売上高占有率

(株)ニシケンの連結組み入れにより、これまで拠点展開の少なかった九州沖縄地区の占有率は前期比6.3%増加し13.9%に拡大



## 当社の地域別シェア

空白エリアを優先した地域戦略推進・営業強化とシェアの拡大



資料出所：国土交通省「建設総合統計」出来高ベースを元に一律2.5%で算出し  
2016年10月末の建設関連事業の地域別売上高と比較したもの

## 当社の地域別シェア

今期2016年11月以降、当社単体で7拠点の営業所を新たに開設



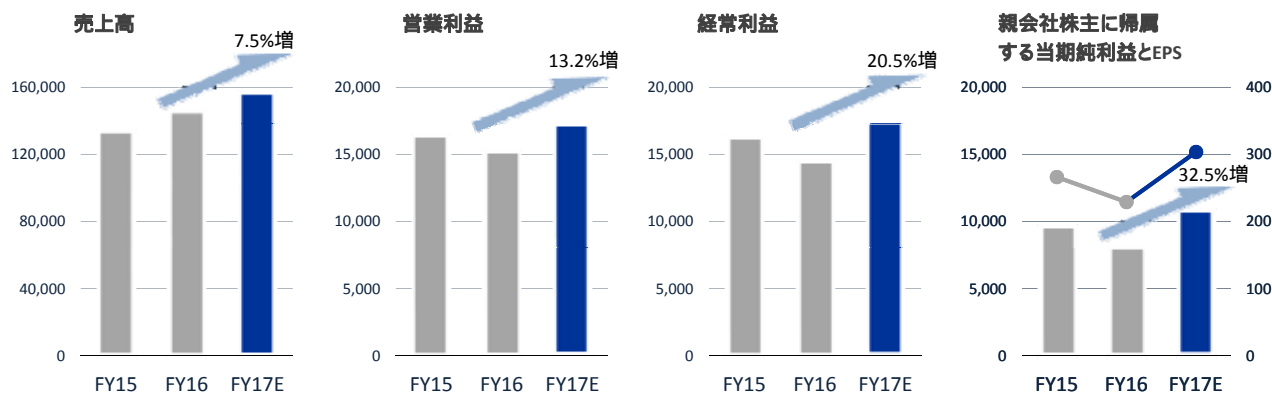
Copyright © 2017 Kanamoto Co., Ltd. All Rights Reserved.

23

## 2017年10月期業績予想

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	EPS
2017年10月期連結累計予想	155,800	17,130	17,360	10,730	¥303.63
前回発表数値(2016.12.9)	153,000	15,820	15,580	9,460	¥267.69
前年同期比	7.5%	13.2%	20.5%	32.5%	-
2016年10月期 連結累計実績	144,870	15,134	14,405	8,098	¥229.16
前年同期比	8.7%	7.0%	10.9%	15.3%	-



Copyright © 2017 Kanamoto Co., Ltd. All Rights Reserved.

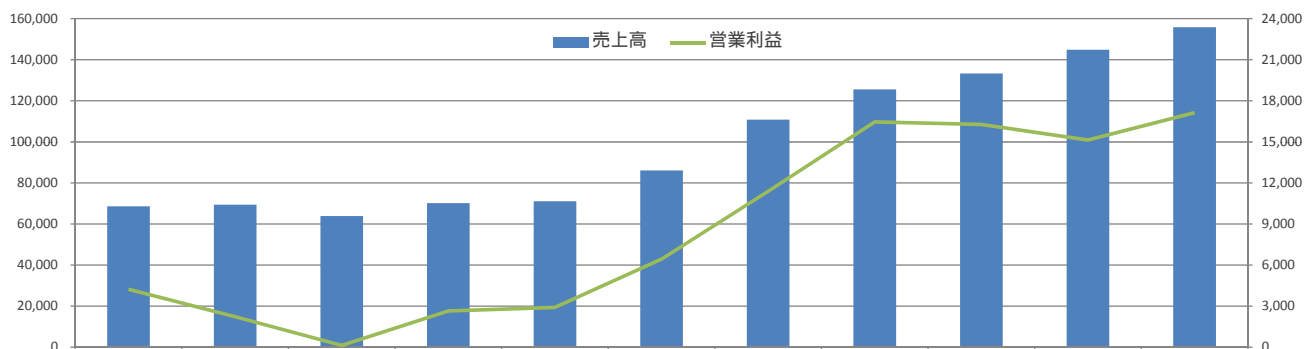
24

## 配当政策

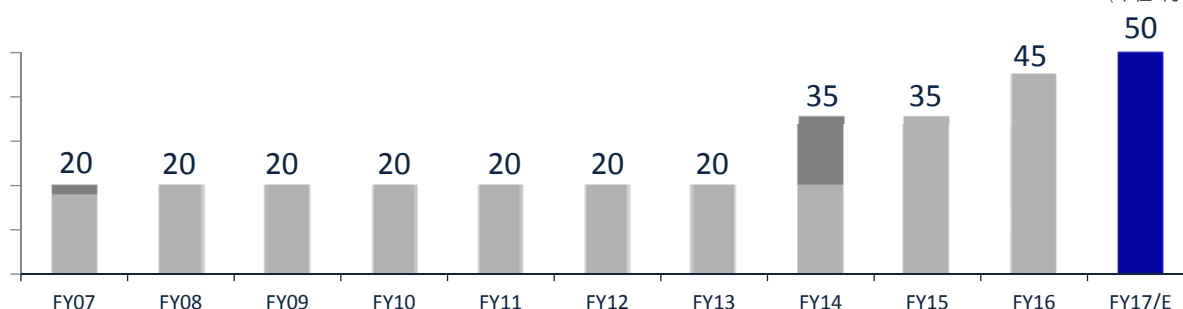
2016年10月期は年間配当45円(中間配当15円)

2017年10月期は年間配当50円(中間配当15円)を予定

(単位:百万円)



(単位:円)



Copyright © 2017 Kanamoto Co., Ltd. All Rights Reserved.

25

## 中期経営計画「BULL53」重点施策

Build Up a Legendary Leading company plan for the 55th

### 中期経営計画(2014/11-2017/10)“BULL53”

新長期ビジョン“BULL55”の実現に向けた実行計画である2017年までの3ヵ年計画、中期経営計画“BULL53”を策定し段階的達成を目指します。

### 重点施策

国内営業基盤の拡充



海外展開



内部オペレーションの最適化

Copyright © 2017 Kanamoto Co., Ltd. All Rights Reserved.

26

# 国内営業基盤の拡充

## 今後予定されている大型プロジェクト

火力発電



地熱発電



メガソーラー発電



熊本の震災復興



リニア中央新幹線



北陸新幹線



九州新幹線 武雄温泉 - 長崎



北海道新幹線



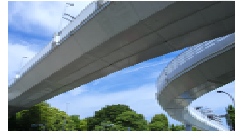
北海道の震災復興



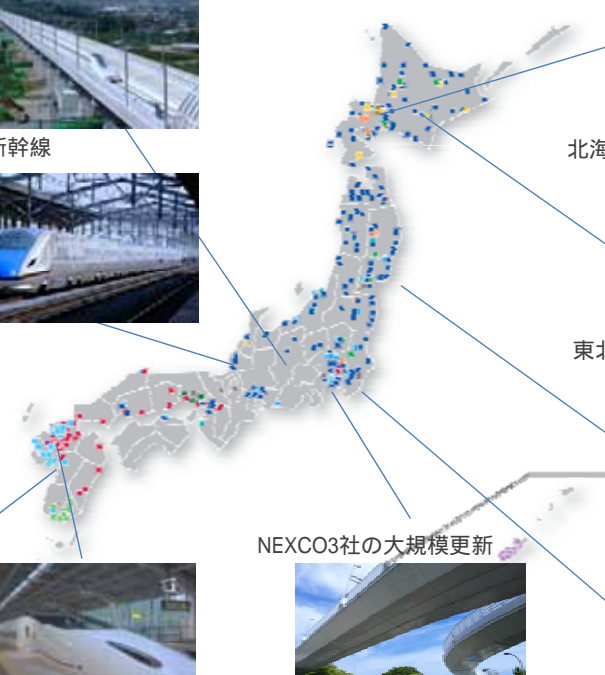
東北の震災復興



NEXCO3社の大規模更新

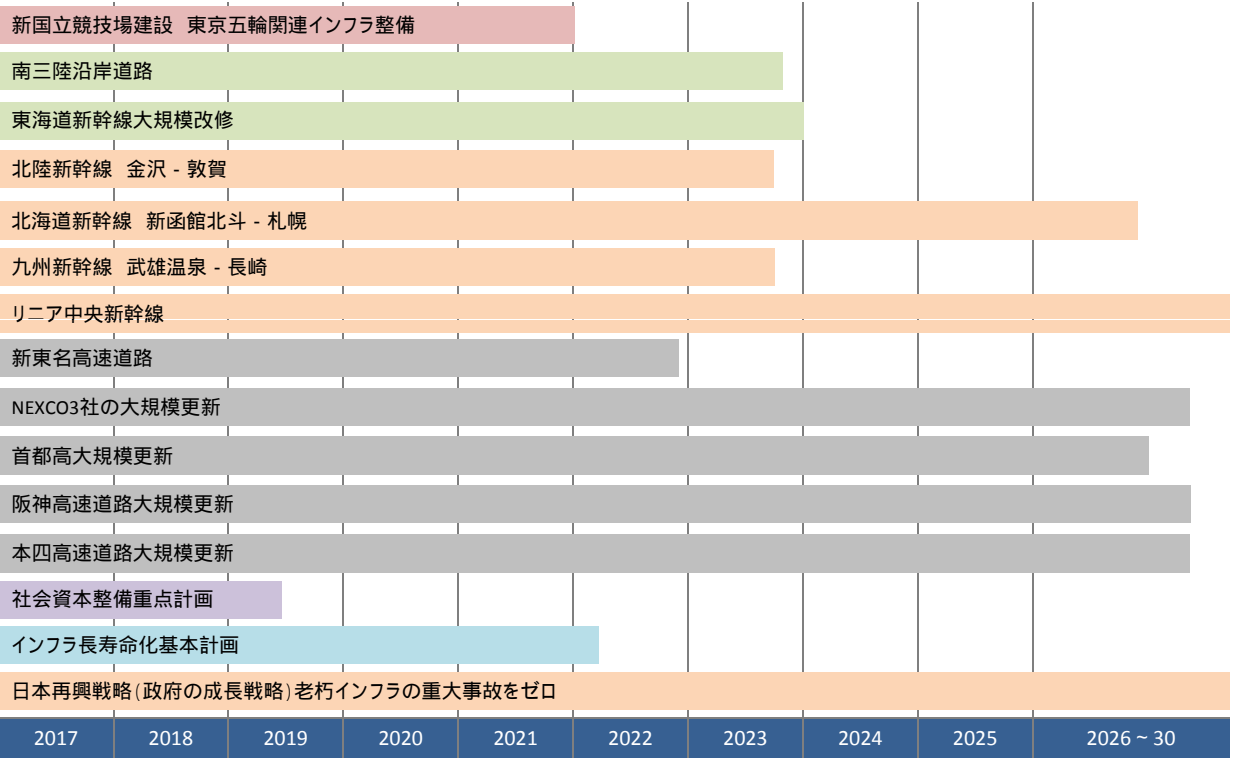


東京五輪関連工事



# 国内営業基盤の拡充

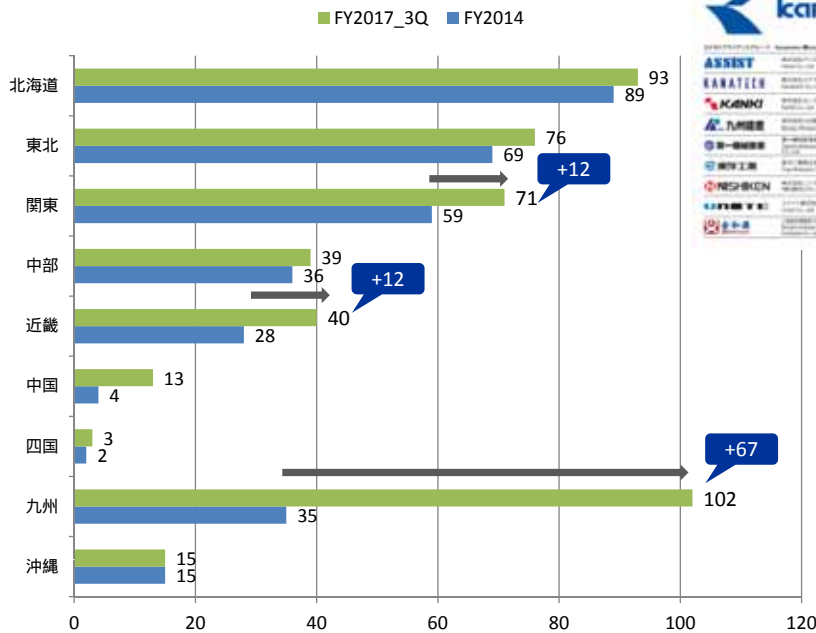
## 今後の大規模建設予定



# 国内営業基盤の拡充

## 国内営業基盤の拡充

北海道、東北地区の売上を維持しながら、建設需要の大きい首都圏での体制を強化するほか、関東以西の未出店エリアを中心に拠点展開、M&Aを推進し、成長軌道を維持する。



国内営業拠点数の推移 海外拠点数除く

	FY14	FY17_3Q	増減数
単体	169	186	17 拠点増
アライアンスグループ	337	452	115 拠点増

# 国内営業基盤の拡充

## リニア新幹線工事等トンネル工事への体制強化



# 国内営業基盤の拡充

## 交通インフラプロジェクト概要

		供用延長 (全体)	更新計画			備考
			大規模更新	大規模修繕	更新計画合計	
全国路線網	NEXCO	延長 約20,000km (のべ延長)	237km	1,872km	2,109km (全体の約10%)	事業期間はH27 ~H41(15年間) 料金徴収期間を 10年延長(~ H72.6.24)
		費用 -	17,468億円	12,597億円	30,064億円	
本四 高速		延長 約150km (のべ延長)	-	30km	30km (全体の約20%)	事業期間はH26 ~H40(15年間) 料金徴収期間を 15年延長 (~H77.9.30)
		費用 -	-	247億円	247億円	
首都高速		延長 約300km (道路延長)	8km	55km	63km (全体の約20%)	事業期間はH27 ~H41(15年間) 料金徴収期間を 12年延長 (~H74.9.18)
		費用 -	3,775億円	2,487億円	6,252億円	
阪神高速		延長 約250km (道路延長)	5km	57km	62km (全体の約25%)	事業期間はH27 ~H41(15年間) 料金徴収期間を 12年延長 (~H74.9.18)
		費用 -	1,509億円	2,176億円	3,685億円	



資料出所: 阪神高速道路株式会社「大規模修繕・更新の事業化について(平成27年3月30日)」

# 国内営業基盤の拡充

## これまでの主な国内外における営業基盤の拡充と拡大





# 海外展開

## 海外展開

上海、香港、シンガポールの既存子会社に加え、ASEAN諸国を中心に地盤改良やシーールド工法など特殊機械の需要が見込まれる、インドネシア、タイ、ベトナム、フィリピンなど、各国における事業展開を図る。

The image displays a world map with callouts to various international subsidiaries. A large blue arrow points from the map to a detailed list of companies. Below the map are two photographs: one of a pile driver in operation and another of an excavator. The list of subsidiaries includes:

- 金和源 (JINHEYUAN)**: Shanghai Jinheyuan Engineering Construction Co., Ltd.
- 上海可基机械设备有限公司 (KCM)**: Shanghai KG Machinery Co., Ltd.
- 金本(香港)有限公司 (KANAMOTO (HK) CO., LTD.)**
- kfh**: KANAMOTO FECON HASSYU CONSTRUCTION EQUIPMENT RENTAL JSC
- FECON**: FECON UNDERGROUND CONSTRUCTION JSC (FECON UCC)
- icm**: **icm kanamoto co. ltd.** บริษัท อีเอ็ม แคนาโม จำกัด SIAM KANAMOTO CO., LTD.
- kanamoto & JP Net&in**: **kanamoto & JP Net&in EQUIPMENT (S) PTE. LTD.** Kanamoto & JP Net&in Equipment (S) PTE. Ltd.
- kanamoto INDONESIA**: PT Kanamoto Indonesia
- KNK**: KNK MACHINERY & EQUIPMENT CORPORATION

# 海外展開

## 海外展開

上海、香港、シンガポール、インドネシア、ベトナム、タイの既存子会社を維持拡大させつつ、当社グループの得意分野でもある地盤改良等で特色を発揮



# 内部オペレーションの最適化

## 内部オペレーションの最適化

レンタルというのは3つの要素から収益が生まれる



# 内部オペレーションの最適化

## 内部オペレーションの最適化

関連会社新レンタル業務システム 導入計画(今後の予定)



**KANKI**  
2017年5月  
株式会社カンキ



**kanamoto**  
2017年7月  
QRコード・ICタグ サービス

**kanamoto**  
第一機械産業  
九州建産  
株式会社カナモト  
第一機械産業株式会社  
株式会社九州建産

**UNITC**  
ユナイ特株式会社

**NISHIKEN**  
株式会社ニシケン

2017年

2018年

2019年

# お問い合わせ先

株式会社カナモト 広報室  
〒060-0041 札幌市中央区大通東3丁目1-19  
TEL.011-209-1631(土日祝除く 8:30~17:00)

ホームページ <http://www.kanamoto.co.jp>  
IRサイト <https://www.kanamoto.ne.jp>

## 【免責事項】

本説明会及び説明資料に含まれる歴史的事実ではないものは将来の見通しです。  
将来の見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり多分に不確定な要素を含んでおります。  
従いましてこれらの見通しのみで全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。  
実際の業績等はさまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。

## 参考. 15年経営指標(連結)

(単位:百万円)

	FY2003	FY2004	FY2005	FY2006	FY2007	FY2008	FY2009	FY2010	FY2011	FY2012	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017/E
売上高	63,686	61,336	63,975	68,023	68,626	69,411	63,863	70,173	71,086	86,106	110,831	125,555	133,292	144,870	155,800
営業利益	2,307	1,874	1,404	4,068	4,236	2,227	137	2,648	2,905	6,430	11,392	16,454	16,270	15,134	17,130
経常利益	2,279	1,749	1,550	3,788	4,416	2,028	-222	2,083	2,239	5,932	11,073	16,078	16,164	14,405	17,360
親会社株主に帰属する当期純利益	913	1,097	352	1,742	3,035	644	-1,158	1,041	1,165	3,575	5,809	9,299	9,557	8,098	10,730
純資産	31,907	32,745	33,465	38,051	39,973	38,202	36,541	37,025	37,592	41,399	56,192	65,513	71,998	81,434	91,359
総資産	89,010	89,323	81,977	86,815	85,155	91,741	96,435	108,509	115,120	137,343	169,250	188,491	202,919	220,836	234,122

